



関中学校だより

第9号 平成27年1月30日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

朝ごとの富士は おおらかに見守るよ

校長 勝亦章行



関中学校の屋上から見た「富士山」

上の写真は、関中学校の屋上から、1月13日の朝に撮影した富士山です。

1月は空気も澄み切り、美しく雄大な富士山を見ることができます。関中学校は、来年度創立40周年を迎え、平成27年10月31日に記念式典及び祝賀会を開催する予定になっています。本校が開校したのは、昭和50年4月1日。今以上に富士山も関中学校から見えていたと思います。

本校の校歌（作詞：中山知子先生 作曲：三善 晃先生）の2番の歌詞の冒頭に次のような歌詞があります。

「朝ごとの富士は おおらかに見守るよ」

その意味は、「毎朝見える富士山が、関中生をおおらかに見守ってくれています。」だと思えます。つまり、開校当時は、富士山がよく見えていたということでした。

また、関中学校の近くには富士街道が通っています。この富士街道は、昔、富士山への参詣者が通ったため「ふじ大山道」と呼ばれ、それが明治期になって「富士街道」という名前になったとのこと。富士山とは、距離的にはかなり離れている関中学校ですが、やはり日本一の山、関係の深さを感じる次第です。関中学校は、富士山に見守られながら、いよいよ40周年を迎えます。

さて、今年は、未年（ひつじどし）。ひつじという漢字は「羊」ですが、十二支では「未」と書き「ひつじ」と読みます。「羊」は、その漢字の意味は羊という動物を表すとともに、「大きい・立派な・たっぷり・ゆたかな」という意味もあるとのこと。「羊」が入っている漢字は、たくさんあります。

さんずい + 羊 たっぷりな水 洋（太平洋）

1月・2月 行事予定

日	曜	予定
7	水	冬休み終、成績一覽表調査委員会
8	木	全校集会 職員会議
10	土	第二土曜授業 区生徒作品展始
12	月	成人の日（祭日）
14	水	区生徒作品展終 分掌部会
16	金	2年スキー教室保護者説明会
19	月	生徒会朝礼 定例校長会（関中）
20	火	第1回創立40周年実行委員会
22	木	3年私立高推薦入学試験日
23	金	小中一貫教育フォーラム
24	土	連合書写展
25	日	連合書写展
26	月	3年私立一般原書提出日、3年都立高推薦入学試験日 教育相談委員会 職員会議
27	火	3年都立推薦入学試験日、区連合ダンス発表会（1年）
2月		
2	月	全校朝礼、3年都立推薦合格発表日
3	火	PTA本部会 校内研修会
4	水	区中研発表会
5	木	スキー教室事前相談日
6	金	第2回新入生保護者説明会、都立高校一般出願、中央委員会、心の相談員来校
10	火	3年私立高校入試
11	水	3年私立高校入試 建国記念の日（祭日）

羊 + 羽	たっぴりの羽	翔 (飛翔)
羊 + 食	たっぴり食べて体力をつける	養 (栄養)
羊 + 大	大きな羊は、うつくしく立派	美 (美人)

12	木	2年期末考査(国語・音楽) 学校保健委員会
13	金	2年期末考査(社会・保体・英語)
14	土	2年期末考査(理科・技家・数学)
21	土	2年スキー教室始
24	火	2年スキー教室終 3年都立学力検査
25	水	13年期末考査始
27	金	13年期末考査終

そこで、関中生の氏名の中に「羊」とう文字が入っている人を数えました。
美(27人 すべて女子生徒)、翔(6人)、洋(3人)、祥(2人)、義(2人)、達(1人)計41人。全校生徒のおおよそ7%になりました。

1月8日の冬休み明けの全校集会では、「羊」の話とともに、年頭の話として、「夢は大きく、目標は小さく」という話もしました。若者として夢を持つことの大切。その夢を実現するためには、小さな目標を設定し、その目標を実現させる繰り返しが必要であると話しました。本年もよろしくお祈りします。

第13回 生徒会長サミットが、関中学校で開催されました。(12月26日)



第13回 生徒会長サミット



関中生徒会役員も受付を手伝いました。



都中特活研会長 松本校長先生の挨拶



全体会でのシンポジウムの様子



6つの分科会に分かれて、熱心に協議・情報交換・意見交換をしました。



関中生徒会役員も司会・記録となりました。

平成26年12月26日(金)冬休みの一日目、関中学校を会場に、第13回生徒会長サミットが開催されました。生徒会会長、副会長が、およそ140人集まりました。練馬区からも関中学校を含め14校が参加しました。

今年のテーマは、「情報化社会を生きる 私たちのモラル」でした。いわゆる無料通信ソフト(LINEなど)を介しての友人間のトラブルが多く発生しています。しかし、こうした情報化社会で生徒たちは生活していかなければならない時代であることは、間違いありません。

スマートフォン、携帯電話などを持っている生徒が多い中で、(関中の3年生は、77%。全国学力・学習状況調査から)トラブルをどうすれば回避できるのか。生徒自身のモラルが問われています。

そこで、このテーマで全体会のシンポジウムを開催しました。先進校である武蔵村山市立第一中学校、武蔵村山市立第四中学校、東大和市立第二中学校の実践報告を中心に進められました。

武蔵村山市立第一中学校の実践を紹介し、インターネットを介してのトラブルの事例を、各学級活動で対応を協議し、ルールを決める。全学級から出たルールを生徒会本部役員会で検討し、学校全体のルールにしたものです。それを生徒会朝礼で発表し、周知したとのことでした。

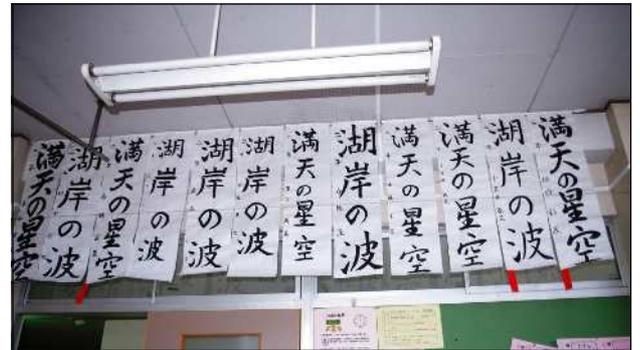
- 返事が来なくても、相手の都合を考えて気にしない。
- 嫌なことがあっても、周りの人を巻き込んで仲間外れにしない。
- 写真を載せる時は、許可を取り、勝手に載せない。
- ネットを使いすぎないように、利用時間や利用場所など親とのルールを決める。
- 誤解を招く表現をしない。

全体会のシンポジウムの後に、6つの分科会に分かれて、「情報化社会に生きる 私たちのルール」「生徒会活動に関する情報交換や意見交換」を行いました。大変有意義な生徒会長サミットになりました。

校内書き初め展

冬休みの宿題でもあった書き初めですが、生徒の作品を各教室に掲示しました。そして、国語科の先生が審査し、「金」「銀」「銅」を決めました。
各学年の書き初めの課題は、次の通りです。

1年	美しい風景	琴の音色
2年	湖岸の波	満天の星空
3年	文化遺産	自然の恩恵



各教室に展示された書き初め

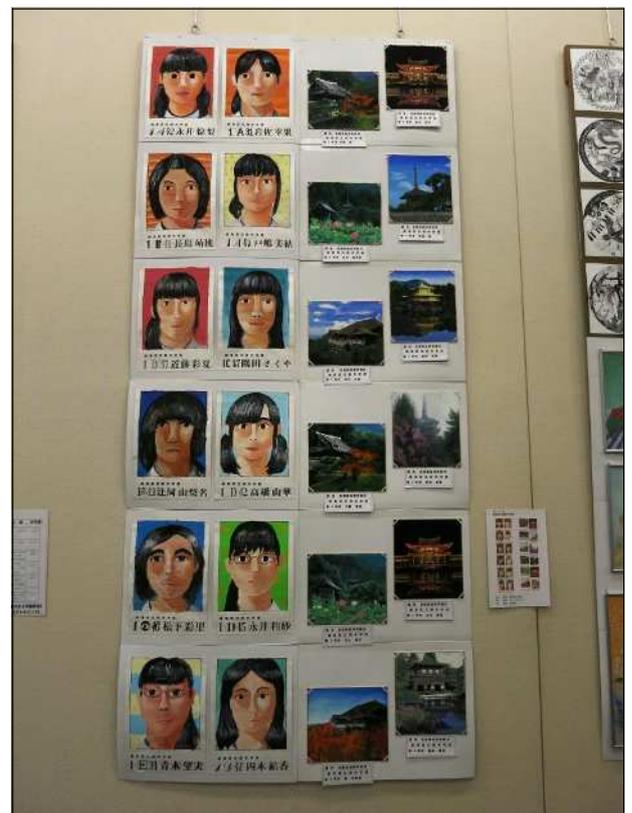
練馬区中学校生徒作品展（1月10日～14日）



生徒作品展の会場（美術科作品）



美術科の作品（アートクロック）



美術科の作品（自画像・修学旅行色紙）

練馬区内中学校の美術科の作品、技術・家庭科の作品、特別支援学級の作品を集め、練馬区立美術館を会場に、生徒作品展が、1月10日～14日の4日間（美術館休館日を除く）開催されました。入場者数は、3,500人。

各教科の先生の指導のもとに、中学生の豊かな創造力と感性から生み出された力作が展示されました。練馬区のレベルは、大変高いと感じます。関中学校からも、一つ一つ丁寧に作り上げた作品が並べられました。



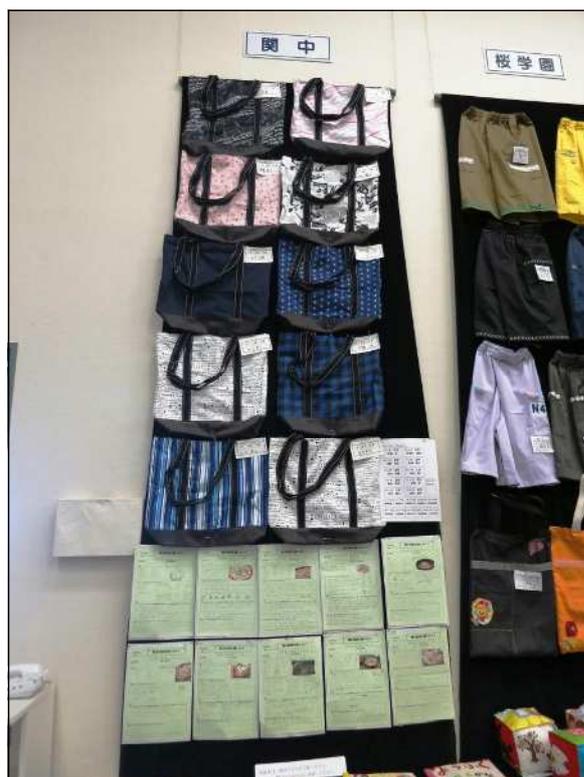
生徒作品展の会場（技術・家庭科作品）



家庭科の作品（布絵本）



技術科の作品（キーホルダー）



家庭科の作品（トートバック）

保健体育科の授業「剣道」(1月13日～22日)



関中学校では、保健体育科の「武道」は、剣道を行っています。(必修になった武道は、剣道、柔道、相撲から選ぶことになっています。)

1, 2年生、男女別に2時間、剣道の授業を行いました。練馬区剣道連盟の先生が指導してくれました。

この時期は、大寒(1月20日)の日も含め、とても寒い日でしたが、生徒たちは、気合いを入れて授業を受けていました。

「武道」は、我が国固有のものでもあり、単なる技の習得でなく、心の鍛錬という要素があります。「心技一体」という言葉もあります。授業の内容は、基本動作の習得を目的に、礼法、竹刀の握り方、構え、体さばき、素振りなどでした。特に、武道では「礼に始まり 礼で終わる」という言葉があり、礼節を学ぶよい機会にもなっています。



保健体育科の塹江先生(剣道部顧問)を相手に稽古

児童・生徒表彰式(1月21日)

練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において、一生懸命努力している子どもたちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。

1月21日(水)に生涯学習センターで、スポーツ・文化芸術などで活躍した個人(103人)、団体(11組)が表彰されました。関中学校では、個人(9人)、団体(2組)が表彰を受けました。おめでとうございます。

	学年	氏名	表彰理由		団体名	推薦理由
個人 の 部	1年	木村 佑	水泳で優秀な成績	団体 の 部	剣道部	剣道で優秀な成績
	1年	小池 俊甫	水泳で優秀な成績			
	2年	小川 大輝	剣道で優秀な成績			
	3年	加藤 裕彌	水泳で優秀な成績		ウインドアンサンブル部	吹奏楽で優秀な成績
	3年	杉田みのり	水泳で優秀な成績			
	3年	鈴木 里奈	水泳で優秀な成績			
	3年	土切ありさ	水泳で優秀な成績			
	3年	西村 一輝	水泳で優秀な成績			
	3年	山田 莉子	水泳で優秀な成績			



表彰式の様子

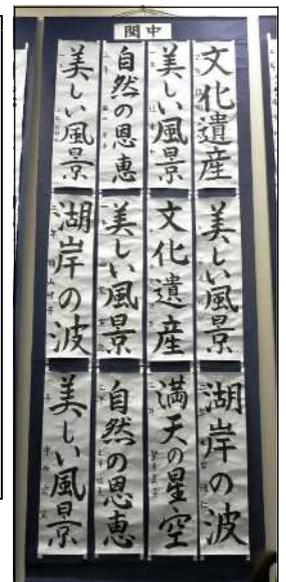
第62回 練馬区小中学校連合書きぞめ展(1月24日~25日)

平成27年1月24日~25日の2日間、練馬区立美術館で、第62回 練馬区小中学校連合書きぞめ展が開催されました。関中学校からは、12人の生徒の書き初めが展示されました。(1年5人、2年3人、3年4人)



各学校から選ばれた生徒の作品だから字配りよく、字に勢いがあり、素晴らしい作品ばかりでした。

2日間の入場者数は、10,370人になったとのこと盛況でした。



第49回 練馬区立中学校連合ダンス発表会（1月27日）

平成27年1月27日（火）練馬区立練馬文化センター大ホールで、第49回 連合ダンス発表会が開催されました。この連合ダンス発表会は、練馬区としては49回目であり、伝統的な連合行事です。

保健体育科では、ダンスは必修となっています。ダンスは、「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」から選択することになっています。連合ダンス発表会は、生徒が考えた創作ダンスを発表するものです。

関中学校は、1年生女子が校内選考会を経て、1年B組が参加しました。34校中最後の演技でしたが、自分たちで考えたダンスを精一杯表現していました。

関中学校1年B組 作品名「嫌われ者の復讐物語」（ネズミとゴキブリはダンスが大好き。しかし、人間が邪魔をします。怒ったネズミとゴキブリの復讐物語の始まり。）

練馬大根を使って「たくあん漬け」を行い、給食に出しました。



干した練馬大根と米ぬかなど



いよいよ、漬けます



1・2年給食委員と伊藤栄養士

関中学校では、練馬大根をたくあんに漬けにしています。練馬大根は、練馬区の特産品と言ってもよい大根で、現在、生産量はそれほど多くはありません。しかし、たくあん漬けには適した大根です。

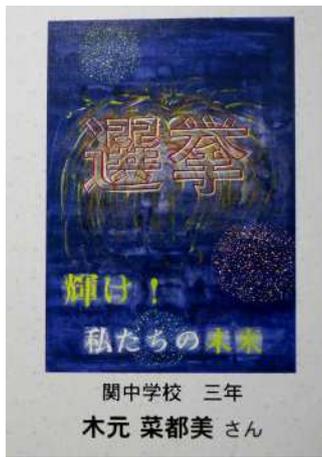
関中学校では、1・2年の給食委員が伊藤栄養士の指導を受けて漬けています。12月9日に練馬大根45本を、プールサイドの軒下に干し、米ぬか、砂糖、塩、干したミカンの皮、柿の皮、鷹の爪、昆布も入れて漬け込みました。できあがったたくあんは、1月26日の給食で、「関中手作りたくあんご飯」として食べました。たくあんを細かく切って混ぜご飯と合わせたもので、とてもおいしかったです。この活動は、食育活動の一つであり、また、練馬区の特産物、食文化や食に関する歴史への理解にもつながるものです。

練馬区 明るい選挙啓発ポスター コンクール 関中入選作品

1,862作品の中から105作品が入選し、関中学校からは、13作品が入選しました。その内の2作品は、「東京都入選」でした。関中学校では、毎年、美術の授業で、全員の生徒が明るい選挙ポスターを描き、コンクールに参加しています。そして、たくさんの生徒が入選しています。

これらの作品は、選挙啓発ポスターカレンダーとして、掲示されています。





第1回 創立40周年実行委員会 開催される。

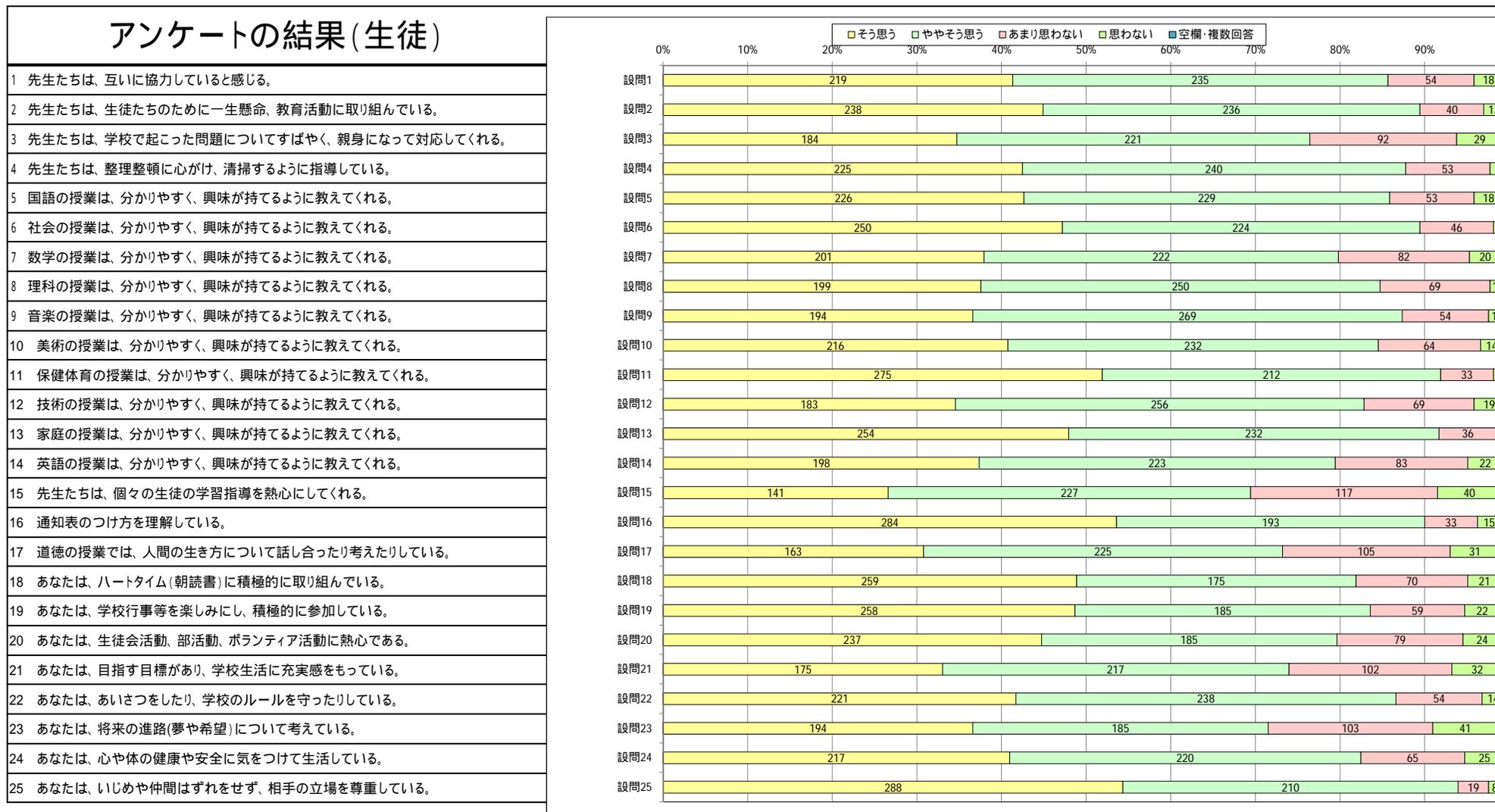
関中学校は、平成27年度に創立40周年を迎えます。平成27年10月31日(土)に記念式典と祝賀会を開催します。

1月20日(火)に第1回創立40周年実行委員会が開催されました。元PTA会長、同窓会、PTAOBつばさの会、関町北4・5丁目町会、学校評議員、PTA役員、学校の関係者32人が参加しました。

そして、創立40周年記念行事実行委員長に、黒川知津子様を選出しました。黒川様は、PTAつばさの会会長、元PTA会長、学校評議員です。

実行委員会では、組織について、関中まつり(バザーを含む)の開催日について、今後の日程についてなどを話し合いました。

平成26年度『よりよい学校づくりアンケート(生徒)集計結果』 練馬区立関中学校



平成26年12月に実施した、生徒のよりよい学校づくりアンケートの集計結果をグラフで示したものである。いくつかの設問に注目してみる。設問5～14の「各教科の授業で、分かりやすく、興味を持てるように教えてくれるか?」という設問で、全教科の肯定的評価が、昨年度と比較して、80%以上になった。設問2の「先生たちは、生徒のために一生懸命、教育活動に取り組んでいるか?」という設問は、肯定的評価が、昨年度は82.8%から、89.9%と上がった。また、設問25「あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重しているか?」という設問では、肯定的評価が、昨年度1.4%から、94.8%と上がった。これらは、好ましい傾向である。ただし、設問18のハートタイム(朝読書)の取り組み状況は、積極的評価が82.6%であり、昨年度より少し下がったことである。読書活動の大切さ、朝読書の必要性をさらに伝える必要があると考える。